

「流域治水、防災・減災が主流となる社会」を目指し、 R2取組進捗状況とR3今後予定の共有

【九頭竜川・北川大規模氾濫減災協議会】【福井県管理河川 嶺北・嶺南ブロック減災対策協議会】を共同開催



水防災意識社会再構築ビジョンに基づく減災に係る取り組み方針について、R2年度の取組実績やR3年度の取組予定等を県内各市町から発表し、貴重な情報交換の場をWEB開催となりました。

水防災意識社会の再構築を一步進め、流域治水への転換を推進し、防災・減災が主流となる社会を目指し、「水防災意識社会の再構築」から「流域治水、防災・減災が主流となる社会」との方針とし、取組を一層加速し、大規模氾濫に備えて参ります。

国・県から発表された主な取組内容

国・県

- 河川監視カメラ、水門操作で360度方位カメラの増設
- ハザードマップの作成・周知
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成および避難訓練の実施
- ダム洪水調節機能の強化 等

国

- 防災に関する啓発活動、水害（防災）教育の拡充
- 『わが家のぼうさいコンテンツ』
- マイ防災マップ講座
- マイタイムライン講座 等

県

- タイムラインの検証と改善
- 河川水位の情報を提供（配信）
- 想定最大規模の降雨を対象としたハザードマップへの更新、浸水実績等の周知
- 浚渫、伐木、堤防強化 等

各市町から発表された主な取組内容

- 小浜市：「地域防災マップ」作成研修会の開催
- 鯖江市：民間団体等との協定による物資調達・避難所の充実
- あわら市：要配慮者利用施設の避難確保計画作成、避難訓練実施の促進支援
- 福井市：民間商業施設を活用し、避難場所を確保
- 越前市：外国人市民防災リーダーの育成
- 越前町：庁舎受電設備・非常用発電設備等の浸水対策
- 永平寺町：「新しい避難方法の検討会」の開催
- 高浜町：「防災ハザードマップ」及び「防災ガイドブック」の更新
：要配慮者利用施設の避難確保計画の作成
- 若狭町：地理院地図における自然災害伝承碑の掲載



【開催概要】

日時：令和3年6月4日（金） 14:30～15:20
場所：WEB会議
参加者：32機関が出席

【問い合わせ先】

国土交通省 近畿地方整備局
福井河川国道事務所 河川管理第一課
〒918-8015 福井市花堂南 2-14-7
TEL: 0776-35-2661

